



# Mac mini Mid 2011 ハードドライブ交換

ストレージの空きスペースを増やすにはMac mini Mid 2011のハードドライブ交換してください。

作成者: Walter Galan



## はじめに

miniのハードドライブを完全に交換するにはこのガイドを使用してください。

このMacの数カ所の接続は、他のMacに比べて接続を外す際に切断しやすく、再接続が難しいことにご留意ください。このガイドでは、ハードドライブの邪魔になっているそれぞれの部品を取り外す方法について詳しく説明しています。しかし、経験豊富な人々は、時間を節約するためにファンとアンテナプレートの接続を外さずに取り出すことができます。

### ツール:

- [2 mm Hex Screwdriver](#) (1)
- [Mac mini ロジックボード取り出し用ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T6トルクススクリュードライバー](#) (1)
- [T8トルクスネジ用ドライバー](#) (1)

### 部品:

- [500 GB 5400 RPM Western Digital SATA ハードドライブ \(New\)](#) (1)
- [1 TB 5400 RPM 2.5インチハードドライブ](#) (1)
- [500 GB SSD ハイブリッド 2.5インチハードドライブ](#) (1)
- [Crucial MX500 250 GB SSD](#) (1)
- [Crucial MX500 500 GB SSD](#) (1)
- [Crucial MX500 1 TB SSD](#) (1)

## 手順 1 — ボトムカバー



- ボトムカバーのくぼみに親指を当てます。
- ボトムカバーの白い点がアウターケース上の輪印に揃うまでボトムカバーを反時計回りに回します。
- ① 回しているときに強く押さえる必要はありません。

## 手順 2



- アウターケースからボトムカバーが外れるようにminiを傾けます。
- ボトムカバーを取り外します。

## 手順 3 — ファン



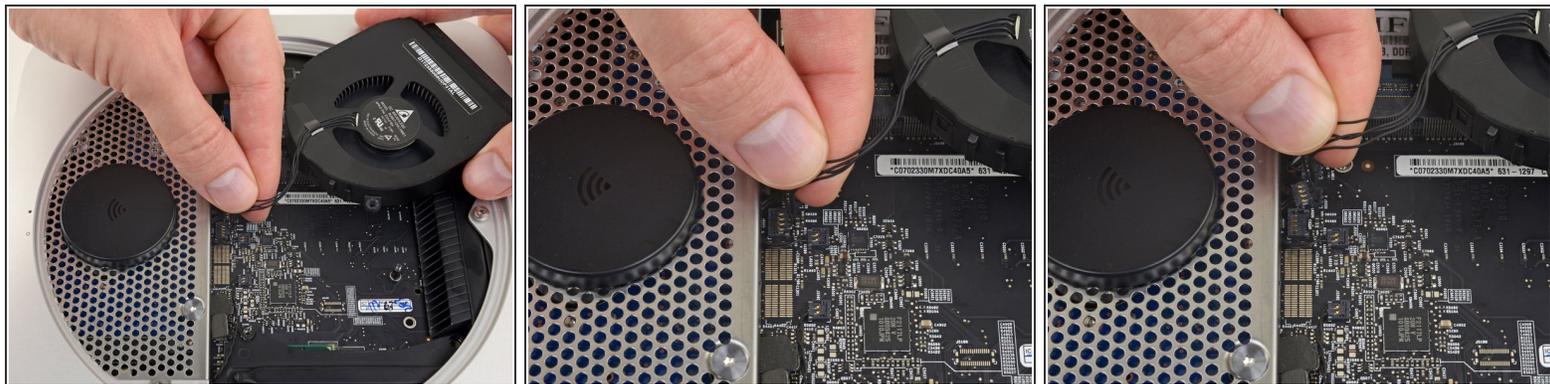
- アンテナプレート付近のファンをロジックボードに固定している2つの 11.3 mm T6トルクスネジを外します。

## 手順 4



- RAMに一番近い所のファンの耳を持ち上げ、アウターケースに固定されているスタンドオフから取り外します。
- ① ファンを取り外すためにスタンドオフネジを外す必要はありません。スタンドオフネジから外すようにファンを持ち上げるだけです。

## 手順 5

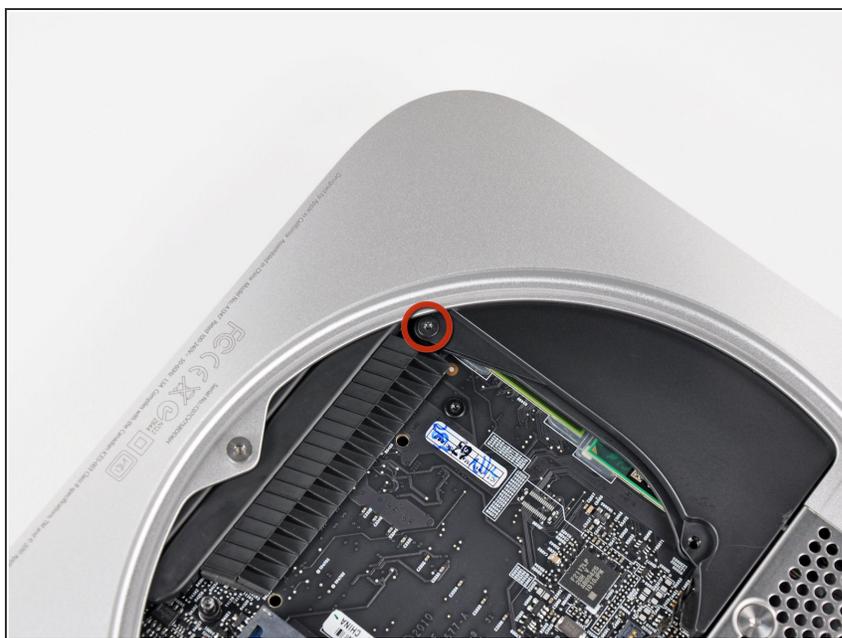


- コネクタにアクセスできるように mini 本体からファンを持ち上げます。
- 全てのワイヤーを一度に掴み、ファンをロジックボードから外すために慎重にまっすぐ引き上げます。

**⚠ ソケットをこじ開けないでください。ロジックボードから引き裂く可能性があります。**

- ファンを取り出します。

## 手順 6 — カウリング



- カウリングをヒートシンクに固定している 3.5 mm T6 スクリューを 1 本、外します。

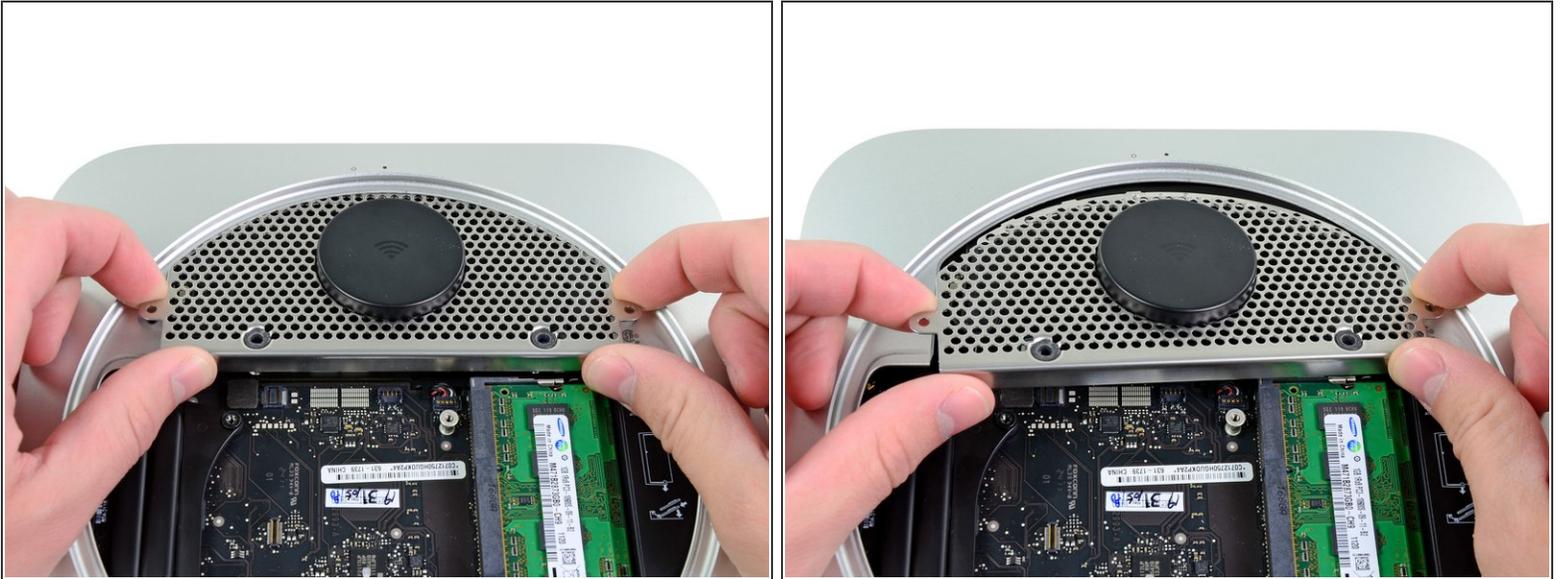
## 手順 7



- アンテナプレートに一番近い端からカウリングを持ち上げます。
- カウリングをアウターケースから外れるように回してmini本体から外します。



## 手順 9



- アンテナプレートのRAMに一番近い側を少し持ち上げます。
- 慎重にアウターケースの縁からアンテナプレートを引いてください。

**⚠️ まだアンテナプレートを取り出さないでください。アンテナプレートはまだAirPort/ Bluetooth ボードに接続されています。**

## 手順 10



- スパッジャーの先端を使って、アンテナコネクタの接続をAirPort/Bluetooth上のソケットから外します。

## 手順 11



- アンテナプレートをmini本体から取り出します。

## 手順 12 — ハードドライブ



- スパッジャーの平端側先端を使い、基盤上のソケットからハードドライブコネクタの接続を外します。

## 手順 13



- スパッジャーの先端を使い、基盤上のソケットから赤外線センサーのコネクターを持ち上げ、接続を外します。

**⚠** このコネクターは非常に壊れやすいので徐々に、均等に持ち上げてください。

## 手順 14



- 以下の3つのネジを外します。
  - 1本の5.0 mm T8 トルクスもしくは2.0 mm 六角ネジ ( スクリュードライバーでも可 )
  - 1本の16.2 mm T6 トルクスネジ
  - 1本の26 mm T6 トルクススタンダードオフネジ

## 手順 15



**⚠** ロジックボードを取り外すには、Mac mini Logic Board Removal Tool の2本の筒型の棒を赤でハイライトされた穴に挿入しなければなりません。それ以外の基盤上の穴に工具を入れると故障を招く事があります。

- [Mac mini Logic Board Removal Tool](#) を赤でハイライトされた穴に挿入してください。工具が基盤の下のアウターケースに到達しているか確認してください。
- 慎重に工具をI/Oボード側に引っ張ります。基盤とI/Oボードアセンブリはアウターケース外側にわずかに動きます。
- ⓘ I/Oボードがアウターケースから分離されているのが確認できたら、作業を止めてください。
- Mac mini Logic Board Removal toolを取り出します。

## 手順 16



- 同時に、I/Oボードの両端に一番近い2つのプラスチッククリップをI/Oボードの中央に向かって同時に押し、I/Oボードをアウターケースから取り外してください。
- I/Oボードの端がアルミ製アウターケースから約1.2cm程度出るまで基盤のアセンブリを引っ張ります。

## 手順 17



- mini本体フロント側端からハードドライブを引き抜いて、アウターケースから取り外します。

## 手順 18 — ハードドライブ



- ハードドライブを本体の前面から引き出しアウターケースから取り外します。
- ⓘ 再組立ての際、ハードドライブ内側の辺にはケースにはまる2つのピンがあります。穴はゴム製グロメットで囲まれており、ハードドライブが正しく設置されたか分かりにくいことがあります。
- ⓘ ケースには2組の穴があります。ピンをケースの底に近い方の穴に差し込みます。

## 手順 19 — ハードドライブ



- ハードドライブケーブルを取り外します。
- ⓘ ハードディスクへのケーブルを接続するステッカーが着いている場合があります。その場合、ケーブルを取り外す前にステッカーを剥がしてください！
- 2つの6.2 mm T8 トルクスネジをハードドライブ側面から外します。

## 手順 20



- 慎重にハードドライブからハードドライブカバーをはがしてください。
- ハードドライブが残ります。
- 新しいハードドライブをインストールするには、[OS X install guide](#) を参照してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。